

2.23才5回臨時大会の成功にむけて

3月ジェット闘争勝利 組織破壊攻撃粉碎

2月行動の強化を

下

動労千葉推せん

(参院補選立候補者)

糸久八重子

いとひさやえこ
日本社会党
公認



経歴

住所 勝浦市馬場二九三六
一九三二年三月二日 茂原市に生れる。四
八才。五〇年三月 千葉県立大原高等学校
卒業。五四年三月 千葉大学教育学部卒業。
五四年四月 勝浦市立興津中学校教諭。六三
年四月 夷隅郡岬町立岬中学校教諭。六九
七〇年 千葉県教職員組合婦人部副部長。七
四一七八年 千葉県教職員組合婦人部長。之
間に、千葉県労働組合連合協議会婦人部協議
会議長、千葉県母親連絡会事務局長、千葉県
母と女教師の会代表幹事などを歴任。現在、
千葉県立大原高等学校同窓会副会長をつとめる。

前号に記した通り、「本部」反動分子は、一・三〇「再建」策動の破産に追いつめられ、破産の実態を隠すために、動労千葉へのより凶暴な組織破壊攻撃を「八一・三」を焦点化してかけようとしている。それは動労千葉結成以来のあらんかぎりの暴力襲撃、権力・当局へのタレコミ、処分要請という労働組合にあるまじき反階級的行為を行っていながら、全くハレンチにも「復帰よびかけ運動」を中心に新たな動労千葉破壊攻撃をこの二月、三月過程で画策している。これは、権力・当局一体となった三月ジェット闘争圧殺攻撃そのものであり、動労千葉の闘いの前進への悲鳴でもある。

全組合員の皆さん。二月行動の燃えあがる高揚をもって、第五回臨時大会の圧倒的成功を勝ちとり、三月ジェット闘争へ邁進しよう。

三月ジェット闘争へ向けた全体的動向

1. 一・二四一二五集会の画期的成功と三里塚現地を中心とする三月闘争への全国的盛り上がりは急速に高揚している。動労千葉三月闘争支援・連帯の声は北は北海道、南は沖縄までかつてない数の労組・諸団体に広がり深まりをつくりだしている。このような中で、反対同盟を中心とする支援勢力は、全国各地で集会をつみかさね、動労千葉との生き生きとした交流が行われ、支援・連帯の全国的陣形が形成されている。そしてジェット闘争支援共闘会議は、全国的陣形の力をかぎりなく発揮し動労千葉三月闘争防衛のため次の行動を行うことを決定している。

①二月十八日 千葉鉄抗闘争 於千葉市・中央公園、集会一デモ

②二月十九〜二八日 街頭情宣を中心とする連日動労千葉支援行動

③三月一日 全国総決起集会 於成田市市営駐車場

2. 国労中央はジェット延長問題について「二億円損賠」問題とからめて二月二〇日前後に一定の結論を出す動向にある。動労「本部」は何のために反対するのかということすら明確にできないまま、他へのケチツケと動労千葉解体の八一・三スト破壊に終始している。

3. 国鉄当局及び国家権力は、三月ジェット闘争の爆発がもつ社会的政治的影響に恐怖し、動労千葉の闘いを圧殺すべく弾圧・組織破壊攻撃を画策している。昨年末の布施組織部長への解雇攻撃、企大中氏死刑判決弾劾、ローカル線廃止反対闘争に対する百十二名への一・三一大量不当処分攻撃がそれである。

助役機関士導入粉碎し 三月ストライキへ

二月行動の要は、第一に助役機関士導入策動粉碎のため全支部は取り組みを強化し、二月二〇日前後から二八日まで、導入阻止のための最大限動員態勢を確立することである。

第二に「本部」反動分子による組織破壊攻撃粉碎、佐倉「本部」派解体のオルグ強化をもちとる。

第三に、以上の闘いを全組合員が実施し、三月闘争へむけた職場討議をより強化し、二月二三日第五回臨時大会を圧倒的に成功させることである。全組合員の皆さん。三月闘争まであと二週間、全力をふりしぼって決起しよう。

日刊動労千葉

81.2.13

No. 657

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(電話)二九三五・六・(会報)三三三三・二七〇七